

事務事業実績測定調書

10105020001	大規模小売店舗届出受理等事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500250	観光にぎわい部商工振興課
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	5.快適で暮らしやすい環境を備えたまち	
	取り組みの方向	16.利便性の高い都市環境をめざし、医療施設や福祉施設、商業施設などの都市機能の集約を図る拠点を適正に配置し、効率的・効果的な都市整備を進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	2012 (H24) 年度		~		
根拠法令等	大規模小売店舗立地法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	大規模小売店舗を設置する者によりその施設の配置及び運営方法について適正な配慮がなされることを確保することにより、小売業の健全な発達を図り、経済及び地域社会の健全な発展、環境保全や市民の安全安心に繋がっている。				
事業概要	大規模小売店舗立地法に係る相談 開発・建築確認に係る事前協議 大規模小売店舗立地法に係る届出受理				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	大規模小売店舗立地法に係る届出受理件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	6	6	6	6		
実績	9					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.77	0.85	0.75
正職員数	0.77	0.85	0.75
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	6,149	6,796	6,108
正職員人件費(換算額)	6,063	6,758	6,013
非正規職員人件費(計)	86	38	95
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	86	38	95
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	4,666	4,666	4,752
■事務事業の総計(千円)	10,815	11,462	10,860
国庫支出金	0	0	0
府支出金	1,835	844	1,871
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	8,980	10,618	8,989

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	150.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	令和元年度 大規模小売店舗立地法届出件数9件、意見通知0件。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、制度の周知に努め、適正に協議を行う	

事務事業実績測定調書

10420010004	雇用対策事業		
測定年度	2019(R1)年度	13500250	観光にぎわい部商工振興課
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	20.いきいきと働くことのできるまち	
	取り組みの方向	74.就職困難者に対する就労支援をはじめ、地域の実情に応じた新たな雇用機会の創出など、雇用対策の充実に取り組みます。	
	実行計画事業名	雇用対策・就労支援事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2002(H14)年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	人材の確保により、健全な事業運営が可能となり市内産業の活性化が図られている。				
事業概要	効果的な求職求人活動ができる機会を提供するために、ハローワーク枚方など関係機関と連携した就職面接会を実施するなど、各種事業を通じて地域における雇用を促進する。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	来場者における、就職率 【算出式:就職人数(合計)/全イベントの来場者数(合計)】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	16	16	16	16		
実績	18					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.31	0.30	0.30
正職員数	0.31	0.30	0.30
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	2,441	2,385	2,405
正職員人件費(換算額)	2,441	2,385	2,405
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	2,177	1,714	1,725
■事務事業の総計(千円)	4,618	4,099	4,130
国庫支出金	0	0	0
府支出金	163	162	172
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	463	0	0
一般財源	3,992	3,937	3,958

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	112.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	枚方市・寝屋川市・交野市の三市合同企業就職面接会を開催 (参加者76人・就職者14人)	
今後の方向性	改善	
具体的な 今後の取組方策	枚方雇用開発協会へ委託する三市合同企業就職面接会の実施を見直し、今後は負担金の範囲内で各市単位の面接会を実施するとともに、民間事業者へ委託する市内企業若者雇用推進事業の拡充を図り、雇用促進と就労環境の整備に向け、より効果的な手法の検討を行う。	

事務事業実績測定調査

10420010005	地域就労支援事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500250	観光にぎわい部商工振興課
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	20.いきいきと働くことのできるまち	
	取り組みの方向	74.就職困難者に対する就労支援をはじめ、地域の実情に応じた新たな雇用機会の創出など、雇用対策の充実に取り組みます。	
	実行計画事業名	雇用対策・就労支援事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2002 (H14) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	就労し、自立した生活を送ることができ、すべての人々がいきいきと暮らしている。				
事業概要	<p>障害者、母子家庭の母親、父子家庭の父親、中高年齢者など、働く意欲がありながら、様々な就労阻害要因のために就労できない就職困難者等に対する就労支援を行う。</p> <p>①就労支援コーディネーターによる就労に関する相談 ②市や国・府の制度などの情報提供 ③各種能力開発研修・講座の開催及び情報提供。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	就職者数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	30	30	30	30		
実績	33					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.16	0.20	0.25
正職員数	0.16	0.20	0.25
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,260	1,590	2,004
正職員人件費(換算額)	1,260	1,590	2,004
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	7,975	9,104	9,232
■事務事業の総計(千円)	9,235	10,694	11,236
国庫支出金	0	0	0
府支出金	2,404	2,386	2,522
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	6,831	8,308	8,714

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績／目標(予測)	実績度
	110.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	地域就労支援センターにおいて、就労相談(週4回)やパソコン・介護職員初任者研修・調剤薬局事務の資格取得に向けた能力開発講座を開催し、就労に向けた支援を行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	就労につながるセミナー、能力開発講座等を開催するとともに地域就労支援センターの周知を図る。	

事務事業実績測定調査

10420010008	市内企業若者雇用推進事業		
測定年度	2019(R1)年度	13500250	観光にぎわい部商工振興課
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	20.いきいきと働くことのできるまち	
	取り組みの方向	74.就職困難者に対する就労支援をはじめ、地域の実情に応じた新たな雇用機会の創出など、雇用対策の充実に取り組みます。	
	実行計画事業名	市内企業若者雇用推進事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2016(H28)年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	若年層の人材を確保することにより、健全な事業運営が可能となり、市内産業の活性化が図られている。				
事業概要	<p>市内ものづくり産業の活性化に向け、市内中小企業の人材確保及び若年求職者を中心とした安定雇用を目的に、求職前段階から就職、さらに就職後の定着支援までを一貫とする支援策を実施する。</p> <p>若年求職者(概ね40歳未満)および市内で事業活動を行っている市内中小企業を対象に以下の事業に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採用体制整備「若年者採用企業向けセミナー」 ・市内中小企業PR「企業見学バスツアー及び交流会」 ・マッチングの機会提供「合同企業就職説明会・面接会」 ・面接会参加企業のPR・情報発信支援「プロモーションビデオ制作」 ・早期離職防止・定着支援「定着支援研修」 				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	事業者アンケート満足度 【算出式:参加企業のうちアンケートで満足と回答した企業数/参加企業数】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度		
目標(予測)	80	80	80	80	単位	%
実績	87					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.41	0.40	0.50
正職員数	0.41	0.40	0.50
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	3,228	3,180	4,009
正職員人件費(換算額)	3,228	3,180	4,009
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	5,918	5,917	6,459
■事務事業の総計(千円)	9,146	9,097	10,468
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	9,146	9,097	10,468

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	108.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	①令和元年7月25日「若年人材採用支援セミナー」 ②令和元年8月30日～9月4日「企業見学バスツアー」 ③令和元年9月28日「企業と若者の交流会」 ④令和元年10月19日「若者しごとマッチングフェスタ」 ⑤令和元年9月～10月「企業PR動画・冊子作成」 ⑥令和2年1月23日「定着支援セミナー」	
今後の方向性	拡充・重点化	
具体的な 今後の取組方策	引き続き求職前段階から定着支援までを一貫とする支援策を実施する。合同企業説明会及び合同企業面接会をそれぞれ実施することで市内中小企業と若年求職者のマッチングの機会を増やすとともに、事業の周知を図り参加者の増加に努める。	

事務事業実績測定調査

10421010001	地域産業基盤強化事業(補)		
測定年度	2019(R1)年度	13500250	観光にぎわい部商工振興課
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	21.地域産業が活発に展開されるまち	
	取り組みの方向	75.企業誘致を促進するほか、企業団地などを中心に製造業の集積を図るなど、市内産業の活性化を図ります。	
	実行計画事業名	地域産業基盤強化事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2007(H19)年度		～		
根拠法令等	枚方市地域産業基盤強化奨励金交付要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	補助金を得ることにより、運転資金の増加、経営の安定化が図られ、また、企業流出の抑制及び市内転入を図ること で、雇用者数の増加、定住促進に繋がり、市内産業の活性化に繋がっている。				
事業概要	製造業にあたる事業者が産業集積促進地域において新たに取得した土地・家屋・償却資産について、固定資産税額の50%相当額を3年間補助する。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	補助金交付終了から3年後、引き続き市内で操業する事業者の割合					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	100	100	100	100		
実績	100					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.52	0.60	0.60
正職員数	0.52	0.60	0.60
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	4,132	4,838	4,810
正職員人件費(換算額)	4,094	4,771	4,810
非正規職員人件費(計)	38	67	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	38	67	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	2,722	1,619	17,253
■事務事業の総計(千円)	6,854	6,457	22,063
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	6,854	6,457	22,063

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>令和元年度をもって補助金交付終了から3年が経過する事業者3件のうち、引き続き市内で操業する事業者3件。</p> <p>令和元年度地域産業基盤強化奨励金交付件数 8件 認定された事業を開始し、令和元年度より補助金の交付対象となった事業者が複数あったため、前年度と比較し大幅に経費が増加した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	さらなる制度の周知を図り、市内における新たな企業立地や設備投資を促進する。	

事務事業実績測定調書

10421010002	住工共生環境対策支援事業		
測定年度	2019(R1)年度	13500250	観光にぎわい部商工振興課
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	21.地域産業が活発に展開されるまち	
	取り組みの方向	75.企業誘致を促進するほか、企業団地などを中心に製造業の集積を図るなど、市内産業の活性化を図ります。	
	実行計画事業名	住工共生環境対策支援事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2018(H30)年度		～		
根拠法令等	枚方市住工共生環境対策支援事業補助金交付要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	地域住民との良好な関係を築き、市内での操業環境が維持でき、企業が定着し、周辺住民の生活環境も守られる。				
事業概要	近隣住民等から騒音等に関する苦情申立てを受けている中小企業者を対象に、環境対策を行った場合、2分の1を補助する。(上限5,000,000円)				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	補助金交付から3年後、引き続き市内で操業する事業者の割合					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	—	—	—	—		

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.15	0.15
正職員数	0.00	0.15	0.15
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	1,193	1,203
正職員人件費(換算額)	0	1,193	1,203
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	0	1,193	1,203
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	1,193	1,203

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	令和元年度枚方市住工共生環境対策支援事業補助金交付件数 0件	
今後の方向性	改善	
具体的な 今後の取組方策	経済団体や企業団地などへの周知を行うとともに、事業者のニーズ把握に努め、事業の見直しを図る。	

事務事業実績測定調査

10421020004	事業資金融資補助事業		
測定年度	2019(R1)年度	13500250	観光にぎわい部商工振興課
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	21.地域産業が活発に展開されるまち	
	取り組みの方向	76.中小企業の競争力強化のため、経営基盤の強化を図るとともに、産業技術や製品などを広く発信することで、市内産業の振興を図ります。	
	実行計画事業名	中小企業経営安定化支援事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	枚方市小企業事業資金融資あっせん等に関する要綱・枚方市開業資金等融資に係る信用保証料補給金交付要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	枚方市小企業事業資金融資および大阪府中小企業事業融資制度の開業資金融資において信用保証料を補給することで、事業者の負担が軽減される。				
事業概要	枚方市小企業事業資金融資を受けた事業者に対して、10万円を限度に信用保証料を補給する。 大阪府中小企業事業融資制度の開業資金を利用した事業者に対して、10万円を限度に信用保証料を補給する。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	アンケートの満足度 【算出式:アンケートで満足と回答した事業者/アンケート回答数】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.21	0.20	0.40
正職員数	0.21	0.20	0.40
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,654	1,590	3,207
正職員人件費(換算額)	1,654	1,590	3,207
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	418	235	298
■事務事業の総計(千円)	2,072	1,825	3,505
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	418	235	298
一般財源	1,654	1,590	3,207

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	令和元年度 枚方市小企業事業資金融資申込件数 8件 枚方市小企業事業資金融資貸付件数 7件 枚方市小企業事業貸金融貸信用保証料補給金交付件数 4件 開業資金融資申込件数 0件 開業資金融資信用保証料補給金交付件数 0件	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	今後も引き続き、市内事業者の経営改善、安定化を図るため適正に実施する。	

事務事業実績測定調査

10421020005	地域活性化支援センター運営事業			
測定年度	2019(R1)年度	13500250	観光にぎわい部商工振興課	
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち		
	施策目標	21.地域産業が活発に展開されるまち		
	取り組みの方向	76.中小企業の競争力強化のため、経営基盤の強化を図るとともに、産業技術や製品などを広く発信することで、市内産業の振興を図ります。		
	実行計画事業名	中小企業経営安定化支援事業		
総合計画体系②	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち		
	施策目標	19.地域資源を生かし、人々の交流が盛んなまち		
	取り組みの方向	72.大学の知的資源をまちづくりに生かすため、「学園都市ひらかた推進協議会」などによる大学施設を利用した学習・交流機会の充実や産学公の連携による取り組みを進めます。		
	実行計画事業名	産学公連携事業		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2005(H17)年度		～		
根拠法令等	枚方市立地域活性化支援センター条例				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	事業者にとって、いつでも気軽に専門の相談員に相談できる場所があり、また、セミナー等により必要な情報を得られることにより事業者の経営改善等が図られている。				
事業概要	地域活性化支援センターの施設を活用して、事業者及び起業家向けのセミナーやIT講習会の実施、地域産業に関する情報発信をするためのホームページ作成及び会議等の部屋の使用許可業務等の管理運営、専任指導員による経営・創業・IT等の相談業務を実施する。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	アンケートの満足度 【算出式:参加者のうちアンケートで満足と回答した人数/参加者数】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	80	80	80	80		
実績	88					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.41	1.40	1.50
正職員数	0.41	0.40	0.50
非正規職員数(計)	1.00	1.00	1.00
再任用職員数	1.00	1.00	1.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	7,672	8,102	9,107
正職員人件費(換算額)	3,228	3,180	4,009
非正規職員人件費(計)	4,444	4,922	5,098
再任用職員人件費(換算額)	4,444	4,922	5,098
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	42,880	42,868	43,099
■事務事業の総計(千円)	50,552	50,970	52,206
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	6,979	8,421	8,079
その他	0	0	0
一般財源	43,573	42,549	44,127

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	110.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>令和元年度 経営相談件数 243件 セミナー開催 21回 384人(延べ人数) きらら創業実践塾 28回 206人(延べ人数)</p> <p>市内事業者の経営革新や創業支援を目的に、各種セミナーの開催、経営相談業務、会議室貸出業務等を実施。創業支援としては、創業までを総合的に支援する通年講座「創業実践塾」をはじめ、創業・第二創業を目指す人の支援のため、事務所としてインキュベーションルームを12室提供しており、使用者数は延べ11者であった。</p>	
今後の方向性	改善	
具体的な 今後の取組方策	商工会議所において実施する事業と重複する内容について見直しを行うとともに、創業者支援のための新たな取り組みの検討を行う。	

事務事業実績測定調査

10421030001	テイクオフ補助事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500250	観光にぎわい部商工振興課
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	21.地域産業が活発に展開されるまち	
	取り組みの方向	77.創業を希望する個人等が市内で独立創業できる環境づくりの充実を図ります	
	実行計画事業名	創業支援事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2008 (H20) 年度		～		
根拠法令等	枚方市テイクオフ補助金交付要綱				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	インキュベートルーム使用終了者が経営的な不安を感じることなく市内で創業することで、本市の経済活性化に資する。				
事業概要	枚方市立地域活性化支援センターのインキュベートルームを使用した後に、市内で創業する者に対して、事務所(店舗、研究所、工場等を含む)の用に供する建物の賃借料を補助することにより、創業初期の中小企業を支援する。(月額5万円、12ヶ月上限)				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	テイクオフ補助金交付期間中に事業を継続して行った事業者数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	3	3	3	3		
実績	4					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.16	0.25	0.25
正職員数	0.16	0.25	0.25
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	1,260	1,988	2,004
正職員人件費(換算額)	1,260	1,988	2,004
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	2,239	1,578	1,278
■事務事業の総計(千円)	3,499	3,566	3,282
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	2,239	1,578	1,278
一般財源	1,260	1,988	2,004

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	133.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	令和元年度テイクオフ補助金交付件数: 4件	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き制度を活用し、市内における創業を促進する。	

事務事業実績測定調書

10421040002	産業振興対策審議会運営事務		
測定年度	2019(R1)年度	13500250	観光にぎわい部商工振興課
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	21.地域産業が活発に展開されるまち	
	取り組みの方向	78.市内の企業や個人等が特徴ある地域資源などを活用した新たな事業展開に取り組める環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	2010(H22)年度		～		
根拠法令等	枚方市産業振興基本条例および枚方市産業振興対策審議会規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	産業振興対策審議会の運営を円滑に行うことが出来ている状態。				
事業概要	市長の附属機関として産業振興対策に関する重要事項について調査審議し、答申および意見具申を行う審議会の円滑な運営を行う。				

2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	—	—	—	—		

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.11	0.01	0.00
正職員数	0.11	0.01	0.00
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	866	80	0
正職員人件費(換算額)	866	80	0
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	866	80	0
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	866	80	0

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	令和元年度 産業振興対策審議会開催回数 0回	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	産業振興対策に係る重要事項について必要に応じ適宜審議会を開催し、本市の産業振興を推進する。	

事務事業実績測定調書

10421040004	地域商工業振興事業		
測定年度	2019(R1)年度	13500250	観光にぎわい部商工振興課
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	21.地域産業が活発に展開されるまち	
	取り組みの方向	78.市内の企業や個人等が特徴ある地域資源などを活用した新たな事業展開に取り組める環境づくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	1989(H1)年度		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	情報提供や支援を行うことで、多様なノウハウの取得によりイノベーションを図り新たな事業展開が可能となり、市内産業の活性化が図られる。				
事業概要	中小商工業者の振興と育成を目的とした、地域経済動向調査事業、中小企業魅力発信支援事業、産学・医療連携推進事業、工業団体育成研修事業等を実施し、商工業の総合的な改善発達を図る。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	商談が成立した件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	15	15	15		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.26	0.25	0.25
正職員数	0.26	0.25	0.25
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	2,047	1,988	2,004
正職員人件費(換算額)	2,047	1,988	2,004
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	4,798	4,590	3,797
■事務事業の総計(千円)	6,845	6,578	5,801
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	6,845	6,578	5,801

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>①地域経済動向調査(半期ごと景気アンケート調査):市内の事業所約900社を対象にアンケートを行い、地域の景気動向を調査。</p> <p>②中小企業魅力発信支援事業:各種企業展示会への出展を促進</p> <p>③産業・医療連携事業:医産連携情報交換会の開催「ものづくり中小企業のための健康・医療機器産業へのチャレンジ」 医産連携勉強会の開催 1回開催 マッチングコーディネート2回</p> <p>④工業団体育成研修事業:市内工業団体の取り組みを支援</p> <p>⑤雇用推進事業:「市内企業若者雇用推進事業」に関し、市内の中小企業に対し事業の周知</p>	
今後の方向性	改善	
具体的な 今後の取組方策	<p>令和2年度より展示会へ出展時の支援内容を明確化する。</p> <p>令和2年度より産業・医療連携事業を廃止する。</p> <p>令和2年度より工業団体育成研修事業の支援内容を明確化する。</p>	

事務事業実績測定調書

10421050003	公設市場維持管理事業		
測定年度	2019(R1)年度	13500250	観光にぎわい部商工振興課
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	21.地域産業が活発に展開されるまち	
	取り組みの方向	79.身近な地域で買い物ができる利便性の向上や、地域活力の向上を図るため、主体的に取り組む商店街の活性化を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	枚方市公設市場条例				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	公設市場が適切に維持管理され、利用者や店舗が安心して利用や営業できている状態。				
事業概要	<p>公設市場サンパーク・・・年度当初に公設市場の使用許可を行い、毎月使用料を徴収。 <使用料>店舗652.26㎡ 1㎡当たり1,650円 倉庫116.21㎡ 1㎡当たり1,230円 <使用団体>枚方市西口公設市場商業協同組合 <営業時間・定休日>午前9時30分～午後8時30分 【定休日】日曜日、年末年始 <販売品目>食料品、衣料品、日用品 等 <業務委託>機械設備点検等各種業務委託</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【決算額/当初予算額】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	80	80	80	80		
実績	91					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.26	0.35	0.35
正職員数	0.26	0.35	0.35
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	2,047	2,783	2,806
正職員人件費(換算額)	2,047	2,783	2,806
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	6,081	8,682	18,129
■事務事業の総計(千円)	8,128	11,465	20,935
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	14,638	17,196	22,758
その他	0	0	0
一般財源	-6,510	-5,731	-1,823

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	113.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	日常生活に必要なサービスを提供し、もって市民の消費生活の利便に供した。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	公設市場サンパークについて、以前に廃止の方向性を示したものの、入居者が営業継続の意思を示していることや、建物自体が複合施設であることといった課題があることから、入居者の意向なども踏まえつつ継続する。	

事務事業実績測定調書

10421050004	商店街整備計画等認定事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500250	観光にぎわい部商工振興課
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	21.地域産業が活発に展開されるまち	
	取り組みの方向	79.身近な地域で買い物ができる利便性の向上や、地域活力の向上を図るため、主体的に取り組む商店街の活性化を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的事业	区分	非選択的事務事業
事業期間	2007 (H19) 年度		~		
根拠法令等	中小小売商業振興法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	法令に基づいた適切な運用が行えている。				
事業概要	アーケード、街路灯、その他の施設又は設備を設置する法人格を有する商店街振興組合等の団体に対して商店街整備計画等の認定を行う。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	商店街整備計画等の認定件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	1	1	1	1		
実績	0					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.02	0.01	0.01
正職員数	0.02	0.01	0.01
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	157	80	80
正職員人件費(換算額)	157	80	80
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	157	80	80
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	157	80	80

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	0.00%	50%未満 : 低い
事務事業の実績	令和元年度 商店街整備計画等認定等に係る受理件数 0件	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	法令等により実施が義務付けられている事業のため、今後も継続して実施する。	

事務事業実績測定調査

10421050005	商店街等活性化促進事業(補)		
測定年度	2019(R1)年度	13500250	観光にぎわい部商工振興課
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	21.地域産業が活発に展開されるまち	
	取り組みの方向	79.身近な地域で買い物ができる利便性の向上や、地域活力の向上を図るため、主体的に取り組む商店街の活性化を図ります。	
	実行計画事業名	枚方市商店街等活性化促進事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	2006(H18)年度		～		
根拠法令等	枚方市商店街等活性化促進事業補助金交付要綱/枚方市商店街等活性化促進事業補助金交付要領				
めざす姿、あるべき姿(課題が解決した状態)	補助金の活用により、空き店舗が減少し、商店街の活性化が図られることで、来客の増加や、新規店舗の出店などにつながり商店街の活性化が図られる。				
事業概要	<p>地域コミュニティの担い手でもある商店街等を支援することにより、地域や商店街等の主体的取組みを醸成し、変遷する消費者ニーズに応えるとともに、新たなニーズを発掘しうる商業の集積を図る。中長期的に集客を確保し、商店街等の活性化又は再生を図る「オンリーワン商店街創造事業」、印刷物、ホームページその他の媒体を用いて商店街等を効果的に広報する又はそのための情報管理システムの構築を目的とした「商店街PRソフト事業」、市民の消費生活の充実及び商店街等の振興を目的とする「販売促進事業」、商店街等の魅力を高めるための共同整備等の設置又は補修等を行う「共同設備等ハード整備事業」、商店街等の安全・安心の確保及び魅力の向上のために街路灯を維持管理するための「街路灯電気代補助事業」、新たな商店街活性化のために、2以上の商店街等や商店街等と近接する大型店舗が共同でイベント等を実施する「商店街共同活性化事業」、空き店舗に店舗を誘致することを目的としたチャレンジショップや交流施設若しくはコミュニティ施設の運営又はそのPRを行う「空き店舗活用事業」の制度をもって商店街などを支援。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	来街者数の増加					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	103	103	103		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.91	1.00	1.00
正職員数	0.91	1.00	1.00
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	7,165	7,951	8,017
正職員人件費(換算額)	7,165	7,951	8,017
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	20,382	13,617	9,219
■事務事業の総計(千円)	27,547	21,568	17,236
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	27,547	21,568	17,236

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	令和元年度商店街等活性化促進事業補助金交付件数(全22件) ①オンリーワン商店街創造事業 5件 ②商店街PRソフト事業 5件 ③共同設備等ハード整備事業 3件 ④街路灯電気代補助事業 8件 ⑤商店街共同活性化事業 1件 ⑥空き店舗活用事業 0件	
今後の方向性	改善	
具体的な 今後の取組方策	商店街等は、商業者の集積として地域経済において重要な役割を担うとともに、買い物に来た地域住民の憩いの場であるほか、地域の防犯・防災等の自治活動の主体を担うなど、地域コミュニティを形成し、地域の暮らしを支える生活基盤である。より効果的な事業となるよう関係団体と制度の見直しを検討し、今後も引き続き、地域活力の向上に努めていく。	

事務事業実績測定調書

10421050006	枚方市商業振興事業補助事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500250	観光にぎわい部商工振興課
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	21.地域産業が活発に展開されるまち	
	取り組みの方向	79.身近な地域で買い物ができる利便性の向上や、地域活力の向上を図るため、主体的に取り組む商店街の活性化を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	2006 (H18) 年度		～		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	補助金の活用により商業団体の経済的な負担が軽減され、取り組み内容が充実し、市内の商業団体の活性化が図られている。				
事業概要	<p>枚方市商業振興事業補助金</p> <p>①枚方市商業まつり大売出し事業:小売商業活動の活性化および消費者への還元を目的とし、市内全域での大売出し事業を実施。</p> <p>②ひらかたまちゼミ事業:市内の商店主が専門の講師となってプロの技術を顧客に提供し、信頼関係を構築することで商店街への来街者の増加を図り、市内商業活性化を促進する事業。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	来街者数の増加率					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	103	103	103		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.31	0.30	0.30
正職員数	0.31	0.30	0.30
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	2,441	2,385	2,405
正職員人件費(換算額)	2,441	2,385	2,405
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	2,801	1,091	1,870
■事務事業の総計(千円)	5,242	3,476	4,275
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	5,242	3,476	4,275

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	令和元年度枚方市商業振興事業補助金 ①枚方市商業まつり大売出し事業:1件 ②ひらかたまちゼミ事業:1件	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	より効果的な事業内容となるよう関係団体と制度の見直しを検討し、今後も引き続き市内全域の商業活性化に努める。	

事務事業実績測定調書

10524010001	工場立地法届出受理事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500250	観光にぎわい部商工振興課
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	24.まちなかのみどりを育てるまち	
	取り組みの方向	84.市民が、日常生活の中で自然とふれあい親しめる場を確保するため、まちなかのみどりや、子育て世帯など幅広い世代の人々にとって憩いの場となる公園、河川敷などの緑地空間を守り、創出します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	2007 (H19) 年度		~		
根拠法令等	工場立地法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	環境保全、市民の安全安心に繋がる。				
事業概要	工場立地法に係る相談 開発・建築確認に係る事前協議 工場立地法に係る届出受理				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	工場立地法に係る届出受理件数。					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	3	3	3	3		
実績	1					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.26	0.25	0.25
正職員数	0.26	0.25	0.25
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	2,047	1,988	2,004
正職員人件費(換算額)	2,047	1,988	2,004
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	2,047	1,988	2,004
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	2,047	1,988	2,004

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	33.33%	50%未満 : 低い
事務事業の実績	令和元年度 工場立地法届出件数 1件	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	引き続き、制度の周知に努め、適正に協議を行う。	

事務事業実績測定調書

10999990028	商工振興課運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	13500250	観光にぎわい部商工振興課
総合計画体系	基本目標	9: 施策体系外	
	施策目標	99: 施策体系外	
	取り組みの方向	99: 施策体系外	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	各種庶務事務等を正確かつ迅速に執行することで、商工振興課所管事務を適正かつ円滑で効率的に執行する。				
事業概要	課の運営業務(先端設備等導入計画事業、市駅前大収穫祭事業、議会関係、商工業・雇用関係団体事務を含む)				

2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	—	—	—	—		

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.43	2.08	0.94
正職員数	0.43	1.24	0.94
非正規職員数(計)	0.00	0.84	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.84	0.00
■人件費総額(千円)	3,386	11,522	7,536
正職員人件費(換算額)	3,386	9,859	7,536
非正規職員人件費(計)	0	1,663	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	1,663	0
■直接経費(千円)	560	284	835
■事務事業の総計(千円)	3,946	11,806	8,371
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	65	36	590
一般財源	3,881	11,770	7,781

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>(課運営事務)・・・①課管理運営②課事務事業の行政評価、事業計画等の作成③産業団体等関係機関との連絡、調整④庁内委員会の管理、運営 (庶務事務)・・・①予算・決算事務②歳入歳出事務③事務用品の購入、契約事務④文書事務⑤職員の服務・給与等に関する事務を実施</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	課所管事務の適正な執行に向けて、各種庶務関連事務を正確かつ迅速に執行する。	